

平成30年度 後期教育活動についてのアンケート結果について

ひたちなか市立勝倉小学校長 飛田 裕行

大寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、先日実施しました教育活動についてのアンケートにつきまして、結果がまとまりましたので、ご報告いたします。皆様からいただいたご意見を今後の本校の教育活動に反映させていきたいと思っております。今後とも、教育活動にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

(1) 肯定的な回答が前期よりも約5ポイント増えた項目（「そう思う」「ややそう思う」の合計）

3 学校は児童にとって分かりやすい授業をするために努力していると思いませんか。 **87.5%**

4 学校は「家庭学習の手引き」や丸つけ、励まし等で、家庭学習を奨励していますが、お子さんは家庭学習に意欲的に取り組んでいますか。 **73.3%**

(2) 肯定的な回答が前期よりも増えたがさらに数値を上げたい項目

7 お子さんは、校内や地域で進んであいさつをすることができていますか。 **73.9%**

(3) 肯定的な回答が前期よりも3ポイント以上低くなった項目

9 お子さんは、自転車に乗るときはヘルメットを着用していますか。 **85.5%**

(4) お子様には、勉強以外では一番どんなことを身につけさせたいとお考えですか。

（回答者全体のなかから約1割以上の意見）

○ 友達を思いやる心 **34.0%** ○ 礼儀、あいさつ、言葉遣い **13.5%** ○ 友達との接し方 **9.0%**

項目3 「学校は児童にとって分かりやすい授業をするために努力していると思いませんか。」

前回よりも5.3ポイント多くなりました。今年度学校では、授業の中で、子供たち一人一人が自分の考えをしっかりともち、その考えをもとに友達と話し合いをして考えを深めていくことができるように取り組んできました。また、子供たちが意欲的に課題に取り組めるようにと、授業の最初に課題を出すときに、児童の興味・関心を高めるようにと課題を工夫してきました。子供たちのアンケート結果でも、「学習内容が分かる・できるようになった」という割合は93.1%と1学期よりも多くなりました。今後も分かる授業の展開に努めてまいります。

項目4 「学校は「家庭学習の手引き」や丸つけ、励まし等で、家庭学習を奨励していますが、お子さんは家庭学習に意欲的に取り組んでいますか。」

前回に引き続き肯定的な回答が少なかった項目ではありますが、今回4.4ポイント上昇しました。各学級で、子供たちが意欲をもって家庭学習に取り組めるようにと学習カードを活用して取り組んできました。その効果が徐々に出てきたのかと思われます。魅力的な課題ということでは、5年生の国語と算数においては、県の教育委員会が提供してeラーニングが活用できるようになりました。家庭で、インターネットに接続して復習を行うことができます。基礎・基本習得の確認に活用してもらえればと思います。今後も継続して支援をしていきたいと考えます。

項目7 「お子さんは、校内や地域で進んであいさつをすることができていますか。」

学校では、「元気のよいあいさつができること」を週目標にして、全職員で声かけをしてきました。その中で、元気のよいあいさつのできる児童を称賛したり、教師自らも子供たちにこちらから元気にあいさつをするように心がけたりしてきました。また、高学年の子供たちがあいさつ運動を展開し、お昼の放送でその日の登校班のあいさつの様子について発表をして、元気よくあいさつをしていこうという意識付けを行ってきました。しかし、元気のよいあいさつができているとは、まだまだ、言えない状態です。再度、あいさつの大切さを説いていきます。また、その場、その場での指導を継続していきます。ご家庭でも声を掛けていただき、学校とご家庭で連携して取り組んでいきたいと思っております。

項目9 「お子さんは、自転車に乗るときはヘルメットを着用していますか。」

自転車を乗らないという児童を除いた、ヘルメット着用率は、前期は88%でしたが、今回は85%と3ポイント減少してしまいました。万が一の事故の際に、一番大事な頭部を守ってくれるのがヘルメットです。ヘルメットの着用が生死を分けるということもあります。ヘルメットを持つてはいるが、被っていないという児童もみられます。自分の命を守るための物であるということを感じてもらいたいと思っております。これからも、ヘルメットの使用率は100%を目指してまいります。

身に付けたい力

今回も一番多かった意見が「友達を思いやる心」でした。また今回は、前回よりも5ポイント近く多い結果となりました。2学期後半には人権集会や人権メッセージ作成など人権について考える機会が多くありました。しかし特別な時間を設定するだけでなく、日常の中で機会あるごとに指導をしていくことが大切であるという考えで指導をしています。

次に多かったのが前回と同じ「礼儀、あいさつ、言葉遣い」でした。これは、上記の「項目7」のように指導を継続していきます。

そして、今回は9ポイントで「友達との関わり方」という意見が多くみられました。これは、上記の思いやると通じる場所があるかとも思います。自分の考えだけでなく友達の見え方も尊重して関わっていくことが大切であることを指導していきます。

スクールマニフェストについて【今年度中の達成に向けて教育活動の充実を図っていきます。】

マニフェスト	1月現在の進捗状況
漢字力・計算力テストの合格者数 85%以上	再テストも含めて92.4%です。
コミュニティーテストの活用 各学年2回以上	1月現在で全学年合計で13回活用。
自分から進んであいさつのできる児童85%以上	今回のアンケートで73.9%。
年間50冊以上の読書（300冊）80%以上(7)	50冊以上は72%、300冊以上は36人です。
朝食を食べて登校する児童 85%以上	「そう思う」だけで87.6%で達成。
体力テストA+B 55%以上	56.6%で達成できました。